

第16回

京都都市緑化 写真コンクール 入選作品集 (平成12年度)

■ 主催：京都府都市計画協会

■ 共催：京都府・京都市・(財)京都府公園公社
(財)京都市都市緑化協会・(社)京都府造園建設業協会

■ 後援：京都府市長会・京都府町村会・京都新聞社・KBS京都・エフエム京都

■ 協賛：京都府造園組合連合会・京都府写真材料商業組合
(社)日本植木協会京都府支部・(社)日本造園建設業協会京都府支部
(財)日本造園修景協会京都府支部・コニカマーケティング株式会社

京都都市緑化写真コンクール

緑とオープンスペースは、大気を浄化・気温の調節など良好な環境づくりに大切な役割を果たしているほか、潤いのある生活環境の確保、レクリエーションの場の提供など多くの役割を担っており、安全で快適な都市環境の形成に欠くことのできないものです。

このような緑の重要性と都市緑化の必要性に対する理解を深めるために、10月の「都市緑化月間」を中心に、全国各地で緑と公園に関するさまざまな行事が行われました。京都では、この「都市緑化月間」の行事のひとつとして、「街の緑と公園」、「身近な小さな緑」、「窓辺の花や緑」などを主題とした「第16回京都都市緑化写真コンクール」を行い、398点の応募作品の中から入選作品として優秀な作品45点を選びました。

主催：京都府都市計画協会

共催：京都府・京都市

（財）京都府公園公社

（財）京都市都市緑化協会

（社）京都府造園建設業協会

第16回 京都都市緑化写真コンクール 入選作品一覧

●京都府知事賞

『樹のある街かど』 平木 タミ子

●京都市長賞

『八条口の緑』 南部 斉

●(財)京都府公園公社理事長賞

『緑の園と化す』 長岡 寿美

●(財)京都市都市緑化協会理事長賞

『緑花の帯地』 長岡 隆男

●(社)京都府造園建設業協会会長賞

『夏休みは楽しい』 千代 田鶴

●優秀賞 (順不同)

『ラクト山科公園の緑』 伏木 弘臣

『緑陰の街』 原 幸子

『花に飾られたお家』 中村 元三

『蔦の天然クーラー』 藤田 昭三

『花ざかり』 堀 節子

『花と緑のコーヒーハウス』 嘉納 邦夫

『光樹』 山中 茂

『緑の学校』 伊藤 修二

『森林浴』 笹川 一

『木の間のタワー』 石橋 忠

●佳作 (順不同)

『並木道』 小林 善恵

『緑と花の通り』 安本 三男

『柊野ダム』 小畑 博

『仲よし姉妹』 木村 清松

『緑の街空間』 石井 賢

『公園で遊ぶ女の子』 内田 栄三郎

『古都を知りたい』 湯浅 登代丸

『この人々に感謝』 田村 遼男

『緑の風』 藤田 進

『緑のカフェテラス』 畑 精一

『抜け道の緑』 三上 房子

『緑の下でさあおべんとう』 坂東 諄一

『団地のオアシス』 横道 政一

『木陰の道』 久故 博睦

『柳桜を』 上野 松雄

『夏の花咲く樹下で』 山川 宏造

『街の中の釣り場』 藤谷 邦子

『屋上の緑陰』 島 啓祐

『新緑のころ』 西岡 正則

『緑とステンド窓のあるお店』 貞廣 哲也

『花と緑にかこまれて』 貞廣 哲三

『軒端に薫る花と緑』 水島 昌子

『安らぎの時』 三野 菜奈美

『木陰でバスを待つ人々』 米田 嘉三

『庭園』 山内 輝治

『木陰で食事』 小畑 禮司

『坂のある街』 加藤 克巳

『めかくし (ヒマラヤ杉)』 尾崎 恵一

『私のガーデニング(空中西瓜)』 塩見 一男

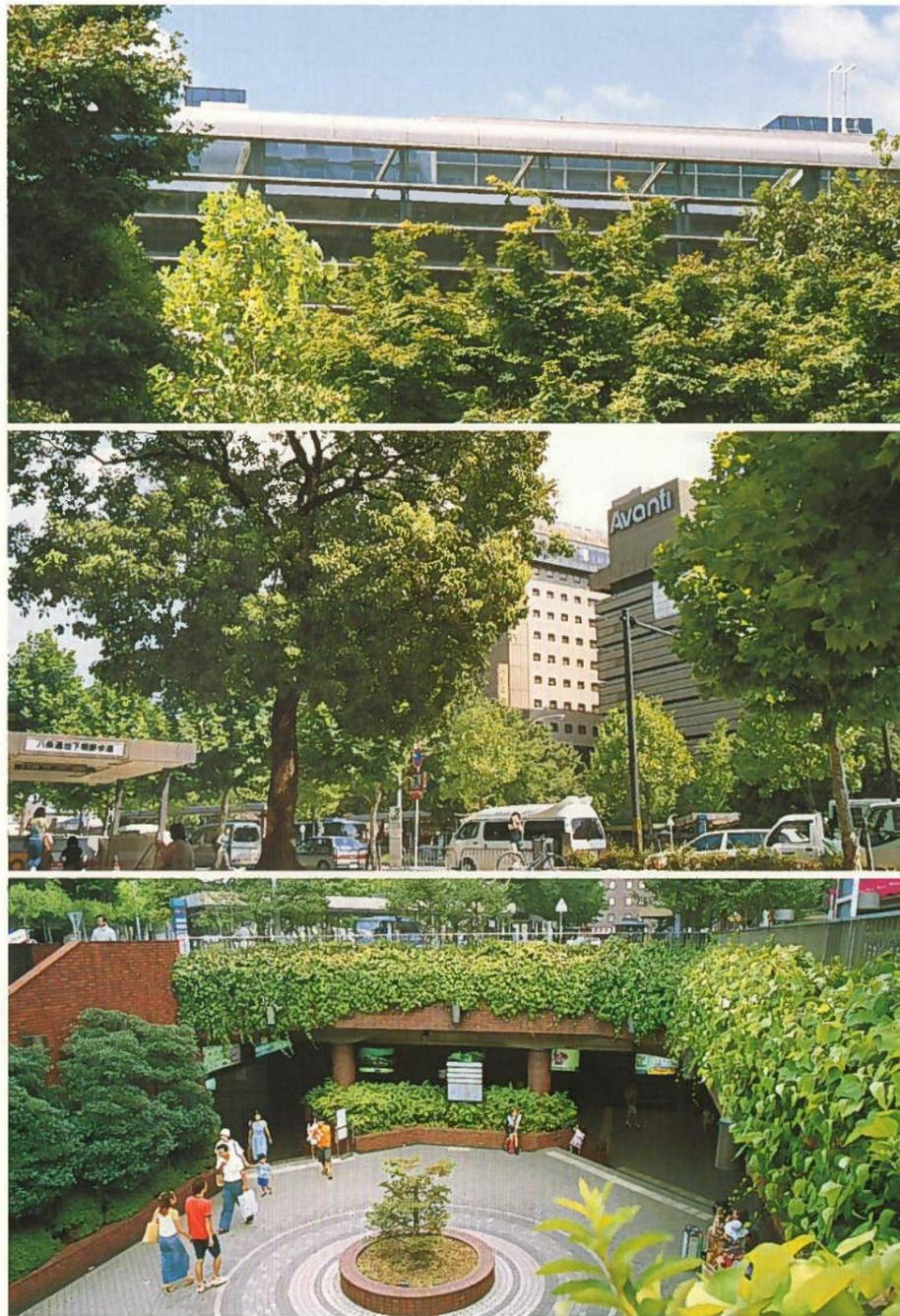
『水と緑』 増田 泰子



『樹のある街かど』

平木 タミ子

撮影場所：京都ホテル付近



『八条口の緑』

南部 育

撮影場所：京都駅八条口付近



『緑の園と化す』

長岡 寿美

撮影場所：京都駅八条口付近



『緑花の帯地』

長岡 隆男

撮影場所：京都駅前、京都タワーから



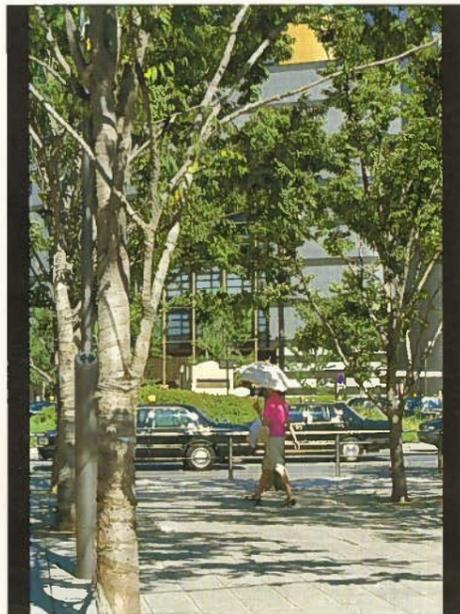
『夏休みは楽しい』

千代 田鶴

撮影場所：寺田文化バルク公園



『ラクト山科公園の緑』 伏木 弘臣
撮影場所：ラクト山科公園



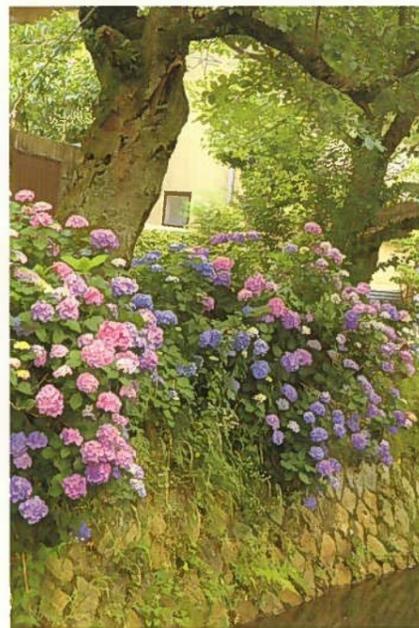
『緑陰の街』 原 幸子
撮影場所：京都駅前



『花に飾られたお家』 中村 元三
撮影場所：七条大宮付近



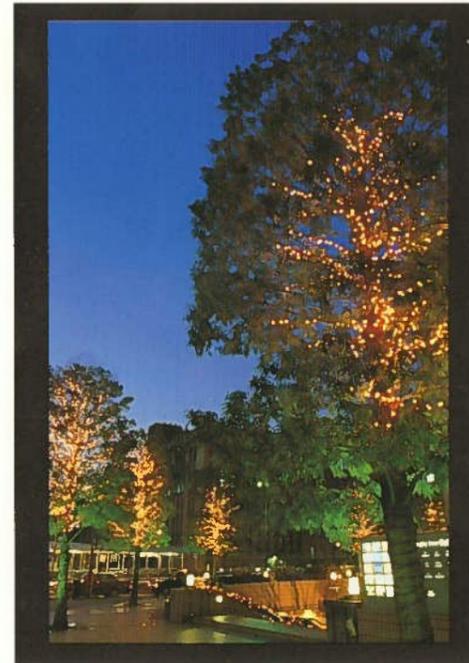
『蔦の天然クーラー』 藤田 昭三
撮影場所：山科区東野百拍子町



『花ざかり』 堀 節子
撮影場所：哲学の道



『花と緑のコーヒーハウス』 嘉納 邦夫
撮影場所：右京花園春日町



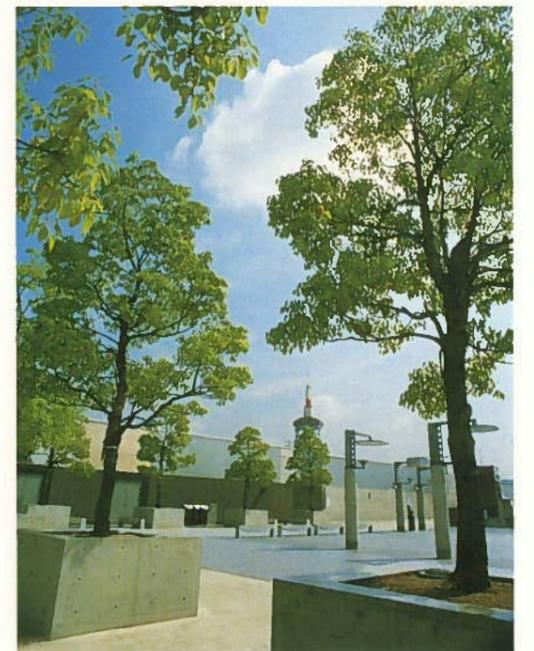
『光樹』 山中 茂
撮影場所：河原町御池



『緑の学校』 伊藤 修二
撮影場所：高辻通新町東



『森林浴』 笹川 一
撮影場所：府立植物園



『木の間のタワー』 石橋 忠
撮影場所：JR京都駅屋上



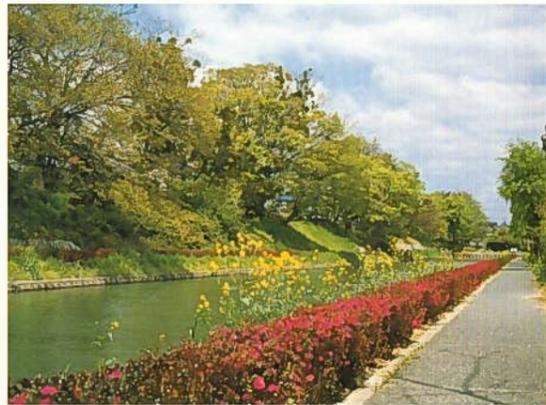
佳作



『並木道』 小林 善恵
撮影場所：京都府立北桑田高等学校校門前



『仲よし姉妹』 木村 清松
撮影場所：祇園白川



『緑と花の通り』 安本 三男
撮影場所：伏見・三栖



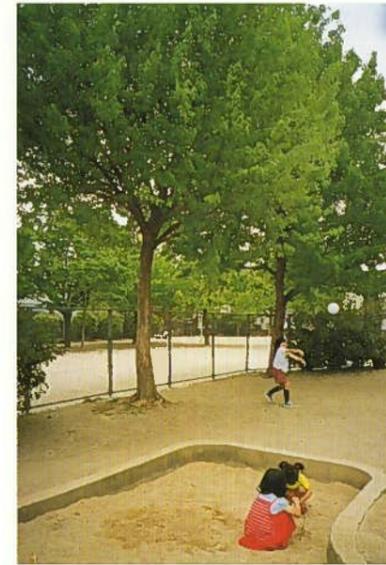
『緑の街空間』 石井 實
撮影場所：京都市内JR西大路駅前



『柁野ダム』 小畑 博
撮影場所：北区上賀茂柁野



佳作



『公園で遊ぶ女の子』 内田 栄三郎
撮影場所：西久保公園



『緑の風』 藤田 進
撮影場所：桂川より嵐山東公園を望む



『古都を知りたい』 湯浅 登代丸
撮影場所：ねねの道より高台寺公園を望む



『緑のカフェテラス』 畑 精一
撮影場所：三条木屋町



『この人々に感謝』 田村 遼男
撮影場所：梅小路公園



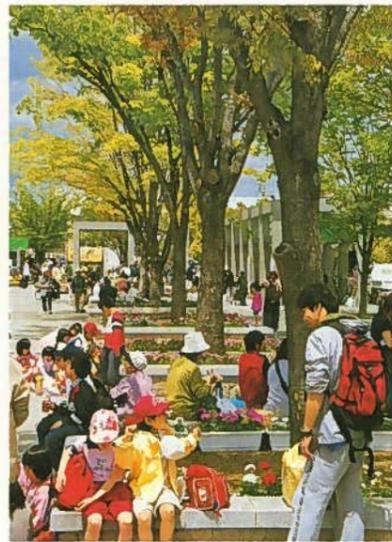
『抜け道の緑』三上 房子
撮影場所：四条烏丸東入南側



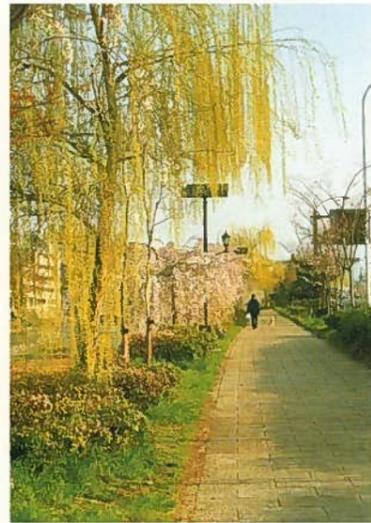
『団地のオアシス』横道 政一
撮影場所：京都二条駅前ファミルガーデン



『木陰の道』久故 博睦
撮影場所：堀川通寺ノ内



『緑の下でさあおべんとう』坂東 諄一
撮影場所：梅小路公園



『柳桜を』上野 松雄
撮影場所：鴨川正面上流



『夏の花咲く樹下で』山川 宏造
撮影場所：市役所前広場



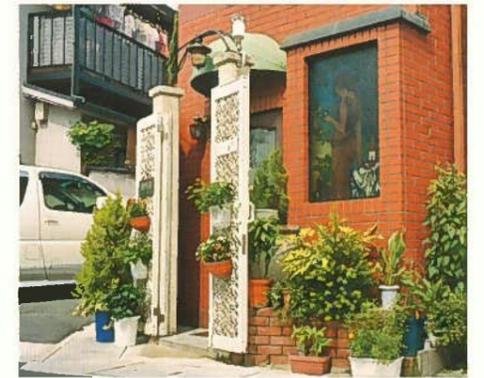
『街の中の釣り場』藤谷 邦子
撮影場所：伏見港公園



『屋上の緑陰』島 啓祐
撮影場所：京都駅ビル屋上



『新緑のころ』西岡 正則
撮影場所：京都植物園



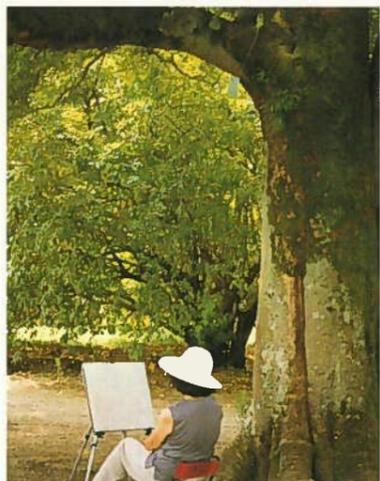
『緑とステンド窓のあるお店』貞廣 哲也
撮影場所：左京区一乗寺下り松付近



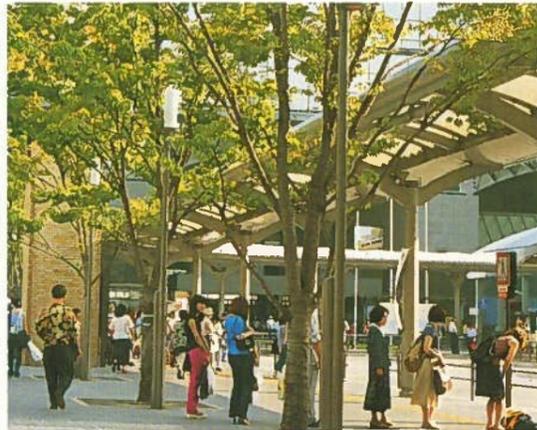
『花と緑にかこまれて』 貞廣 哲三
撮影場所：左京区茶山通り



『軒端に薫る花と緑』 水島 昌子
撮影場所：左京区曼殊院通



『安らぎの時』 三野 菜奈美
撮影場所：植物園



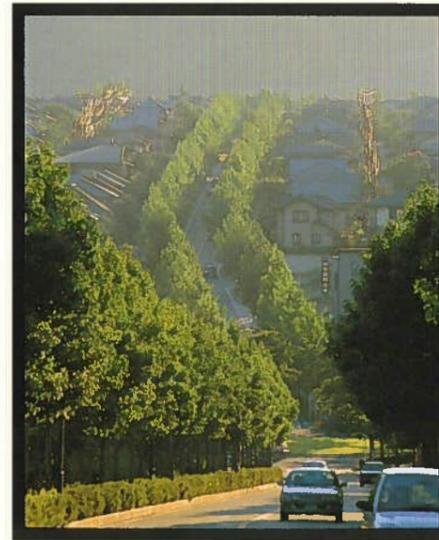
『木陰でバスを待つ人々』 米田 嘉三
撮影場所：京都駅前広場



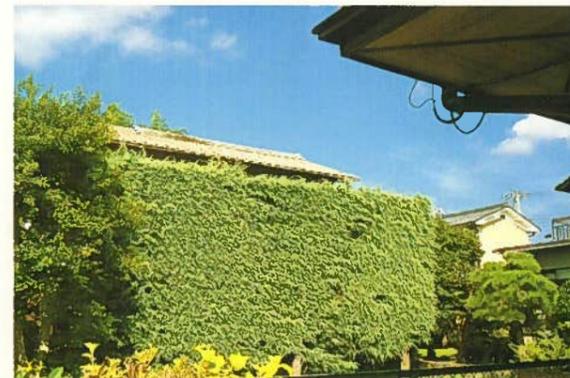
『庭園』 山内 輝治
撮影場所：西京区山田



『木陰で食事』 小畑 禮司
撮影場所：四条烏丸東



『坂のある街』 加藤 克巳
撮影場所：西京区桂坂



『めかくし(ヒマラヤ杉)』 尾崎 恵一
撮影場所：嵯峨山本町付近



『私のガーデニング(空中西瓜)』 塩見 一男
撮影場所：自宅のカドグチ



『水と緑』 増田 泰子
撮影場所：けいはんな記念公園

第16回 京都都市緑化写真コンクール講評

古都保存文化写真協会会長
写真作家 小林 文司

街の緑を守り育てていこうと始まった京都都市緑化写真コンクールも第16回目を迎えました。京都には様々な写真コンクールがありますが、この写真コンクールは多くの方々の共感を得て緑化推進の行事としてしっかりと定着したようです。今回のコンクールにおいては、12歳の子供達から90歳の方まで幅広い年齢層から応募があり、実に多彩でした。

さて、今年作品についての講評を申し述べたいと思います。

京都府知事賞は、新緑の最も相応しい時期に撮影され、構図的にも前景・背景が良く調和しており優秀な作品となっています。また、木々の緑と中心市街地の近代的空間との調和も素晴らしいものがあります。

京都市長賞は、八条口に広がる木々を、足下の地下街から空に至る、大きく育った緑として、3枚の組写真で表現されています。1枚1枚の写真でも優秀な作品となっています。

京都府公園公社理事長賞は、ランタンを配置した構図となっていて、洒落た作品に仕上がっています。遠近感のある中に人を配置した構図は、全体をひき締め、構図として最も良い作品となっています。

京都市都市緑化協会理事長賞は、空から見下ろした俯瞰という構図であり、緑と花の列に加え、太陽の光で道路が映え、人の配置も良く、優秀な作品となっています。

京都府造園建設業協会賞は、広々とした緑の豊富な場所で、子供の動きに合わせた非常に良いタイミングで撮られた作品であり、近代的な石畳との調和も絶妙な作品となっています。

総評として、今回の応募作品数は398点と、昨年より60点以上も上回る応募がありました。ただ、過去の作品集を参考としたと思われる作品も数多く、個々人のレベルアップのためには、これらにとらわれない作品にチャレンジすることが必要です。今後はこのような作品がもっと多くなることを期待します。

今後とも、京都の街の緑の美しさや大切さを再認識し、一層緑豊かにしていくために、当コンクールに参加された方をはじめ、多くの皆さんと一緒に街の緑を守り育てていきたいと思っています。

都市に緑と公園を